

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 6 月 20 日

大阪地方裁判所堺支部執行係

裁判所書記官 木 下 竜 哉

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 7 月 9 日から 令和 7 年 7 月 17 日まで
開札期日	日 時 場 所 令和 7 年 7 月 24 日 午前 10 時 00 分 大阪地方裁判所堺支部売却場
売却決定 期日	日 時 場 所 令和 7 年 8 月 7 日 午前 10 時 00 分 大阪地方裁判所堺支部執行係
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限（民事執行規則 33 条）	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 6 月 20 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。 入札期間の最終日の受付は午後 5 時までです。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	6,080,000 4,864,000	一括	1,220,000	38,791	10,845
1	1,820,000				
2	4,260,000				



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 藤井寺市小山八丁目 |
| | 地 番 | 982番106 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 80.75平方メートル |
| 2 | 所 在 | 藤井寺市小山八丁目982番地106 |
| | 家屋 番号 | 982番106 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 50.51平方メートル
2階 49.68平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 7年 4月30日

大阪地方裁判所堺支部執行係

裁判所書記官 木 下 竜 哉

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 藤井寺市小山八丁目 |
| | 地 番 | 982番106 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 80.75平方メートル |
| 2 | 所 在 | 藤井寺市小山八丁目982番地106 |
| | 家屋 番号 | 982番106 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 50.51平方メートル
2階 49.68平方メートル |



令和 7年(ケ)第 11号
令和 7年 2月18日受理
令和 年 月 日提出
7.4.-3

現況調査報告書

大阪地方裁判所堺支部

執行官 谷 本 雅 則

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 藤井寺市小山八丁目 |
| | 地 番 | 982番106 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 80.75平方メートル |
| 2 | 所 在 | 藤井寺市小山八丁目982番地106 |
| | 家屋 番号 | 982番106 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 50.51平方メートル
2階 49.68平方メートル |



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	大阪府藤井寺市小山8丁目15番32号		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）		
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図（概略）のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項	「その他の事項」のとおり		
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類： 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項	「その他の事項」のとおり		
執行官保管の仮処分	☒ ない 地方裁判所 支部 平成 年（ ）第 号 保管開始日 ☐平成・☐令和 年 月 日 ☐ ある		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図（概略）のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

そ の 他 の 事 項

1 表札等の表示

- (1) 表札の表示 所有者の氏
- (2) 郵便受けの表示 なし（表札とほぼ一体）

2 目的土地の現況について

- (1) 目的土地について地積測量図を参考に適宜概測したところ、その形状は別紙土地建物位置関係図（概略）のとおりであり、公簿面積とほぼ一致すると思われる。
- (2) 目的土地は目的建物の敷地となっており、角地となっているため北側から西側にかけて幅員4 m以上の建築基準法上の道路に接している。
- (3) 別紙土地建物位置関係図（概略）のとおり、目的土地と東側隣地に跨って電柱が存在する。

3 目的建物の現況について

- (1) 目的建物の形状は別紙間取略図のとおりであり公簿面積と概ね一致する。
- (2) 室内の状況は別紙添付写真のとおりであり、冷蔵庫、洗濯機、テレビ等の家財道具や日常生活用品等の動産類が存在し、現に住居として使用されている。
- (3) 1階浴室に黒カビ、流し台のコンロ付近に油污れによると思われる汚損が顕著であるほかは概ね経年相当の劣化、損耗が認められる。なお、1階LDと和室には多数の動産類が散在しており、床面等の状態が十分確認できなかった。
- (4) 2階北東側洋室の天井に収納式梯子付きの出入口を設けた屋根裏収納部が存在するが、最高部の高さが1.5 m未満で屋根の形状に沿ってさらに低くなっていることから床面積には算入しない。
- (5) 2階北側の階段をさらに上がった所に塔屋部分を設けたルーフバルコニーがある。
- (6) 屋根の南側に太陽熱温水機が設置されている。

4 その他の状況について

特になし

以 上

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■所有者の妻	1 目的建物には所有者と私たち家族と一緒に住んでいます。特にその他のだれかに貸している部分などはありません。 2 屋根にある太陽熱温水機については既に購入代金を支払い済みでローンなど残っていません。今もお湯を沸かしたりする時には光熱費節約の助けになっているのではないかと思います。実際のところはよく分かりません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執 行 官 の 意 見

目的物件の占有関係

関係人の陳述および立入調査の結果から、目的建物は所有者が家族と共に住居として使用，占有しているものと認める。

以 上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(5枚目)

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
R7年 2月18日 14:05-14:10	藤井寺市役所	道路関係調査
R7年 2月18日 15:15-15:25	大阪法務局富田林支局	公図等調査
R7年 2月28日 16:55-17:10	物件所在地	物件及び占有調査(不在), 照会書等投入(回答なし)
R7年 3月 3日 11:20-11:25	執行官室	着信を受けて所有者の妻に電話して事情聴取
R7年 3月14日	執行官室	所有者に在宅要請書送付
R7年 3月18日 11:15-12:00	物件所在地	立入調査(評価人帯同), 所有者及びその妻と面談
年 月 日 : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので, 立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので, 立会人 を立ち会わせ, 技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり

土地建物位置関係図（概略）

①
↓



道 路

目的土地

（駐車場部分）

電柱

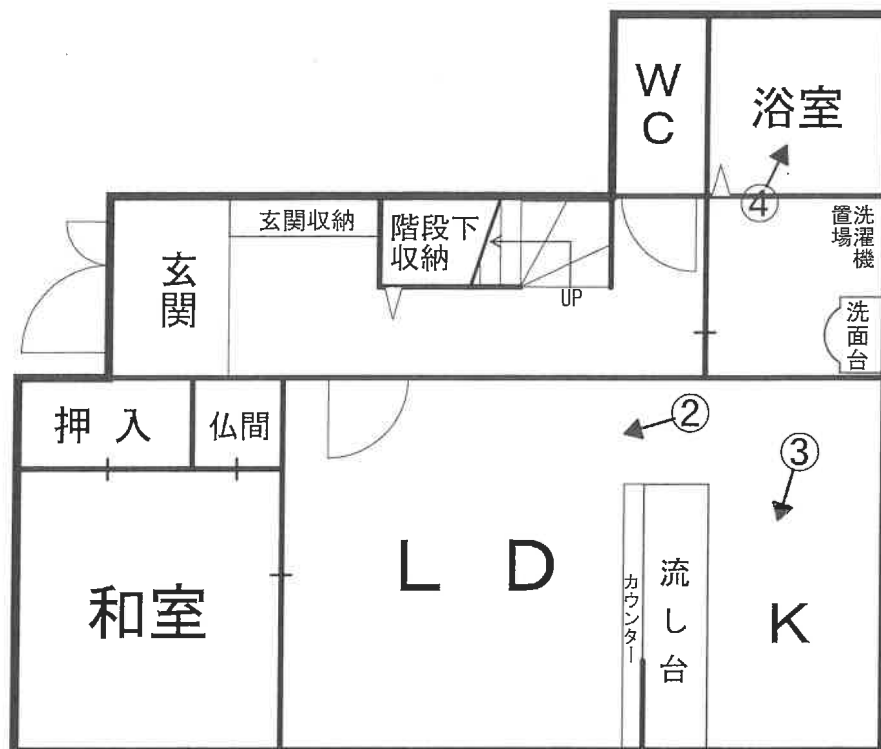
ポ
ー
チ

目的建物

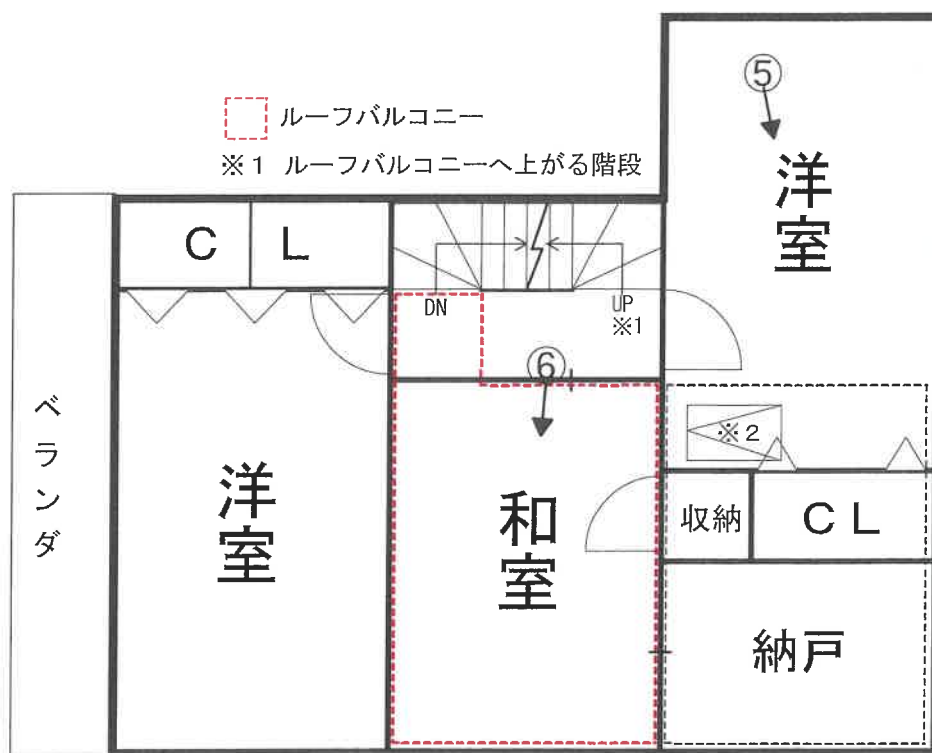
道
路

←○写真撮影位置・方向

間 取 略 図



1 階



2 階

 ルーフバルコニー
 ※1 ルーフバルコニーへ上がる階段

 屋根裏収納
 ※2 屋根裏収納出入口

←○写真撮影位置・方向

(8 枚目)

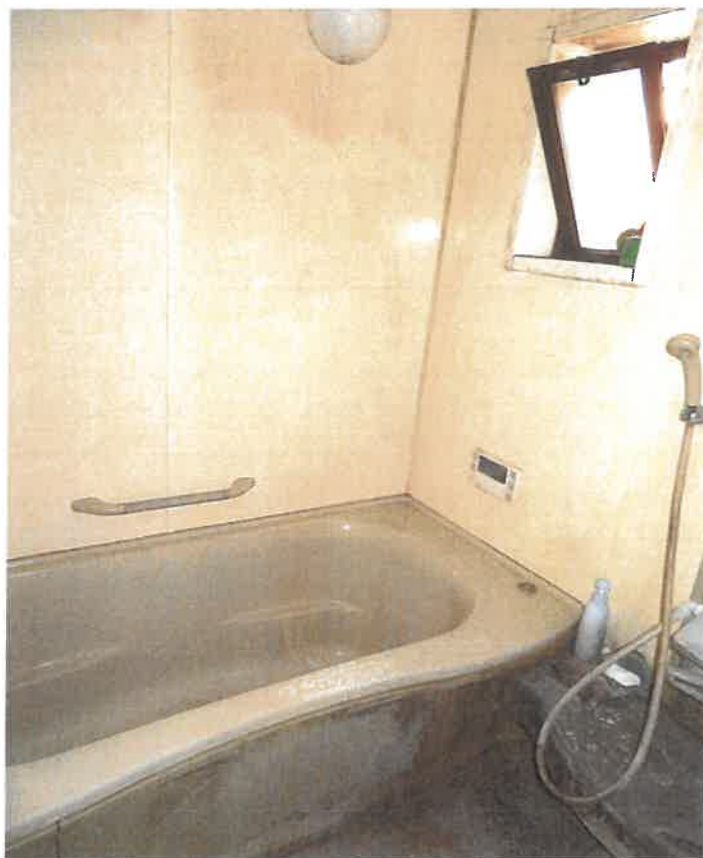


壁等の油污れ



③

全体的に黒カビで汚れた浴室



④

屋根裏収納出入口



⑤



⑥

令和7年（ケ）第11号
令和7年3月18日 現地調査
令和7年4月8日 評価

大阪地方裁判所 堺支部 御中

評価書

(土地付建物)

評価人 不動産鑑定士

前田 陽子

第1 評価額

評 価 額			
金 6, 080, 000 円			
内 訳 価 格			
物件 1	金	1,820,000	円
物件 2	金	4,260,000	円

- 1 一括価格は、物件1, 2の各不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の要因(売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)等を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番 号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 番 地 地 目 地 地 積	物件目録記載のとおり	物件目録及び地積測量図と現地概測数量は概ね一致した。
2	所 在 家 屋 番 号 種 類 構 造 床 面 積	物件目録記載のとおり	物件目録及び建物図面と現地概測数量は概ね一致した。
番 号	特 記 事 項		
1,2	・特になし		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	近鉄南大阪線「藤井寺」駅 北東方 道路距離 約1700m (別添「位置図」参照) 最寄バス停「小山」停留所 北東方 道路距離 約500m	
付 近 の 状 況	小規模一般住宅が建ち並ぶ新興の住宅地域。今後、格別の変動要因はないので、当分の間現状を維持するものと予測する。	
主な公法上の 規制等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない 一般的な規制)	都市計画区分	市街化区域
	用 途 地 域	準工業地域
	建 ぺ い 率	60%
	容 積 率	200%
	防 火 規 制	準防火地域
	その他の規制	宅地造成等工事規制区域
画地条件	規 模	80.75m ²
	形 状	略長方形
	間 口 ・ 奥 行	間口約8m(北側)・奥行約9.9m
	高 低 差 等	平坦地
接面道路の状況	北 側	幅員約4.7m舗装市道(法42-1-1号道路)に概ね等高に接面。
	西 側	幅員約4.7m舗装市道(法42-1-1号道路)に概ね等高に接面。
	接 道 状 況	角地
土地の利用状況等	現 況	居宅の敷地
	北 側	道路
	西 側	道路
	南 側	住宅
	東 側	住宅
供給処理施設	上 水 道	あり
	ガ ス 配 管	あり
	下 水 道	あり(処理区域内)
	(注)供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、「施設管」という。)が通っており、通常の費用で敷地内への引込みが出来る状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	
土 壌 汚 染 等	土壌汚染対策法等、特定施設に係る公的資料調査においては特定施設に指定されていないが、土地の閉鎖登記簿、昭和45年・同62年の住宅地図の資料調査によると過去に〇〇鋼業(株)の工場用地として利用されていた履歴があり、土壌汚染の可能性がないとは言い切れない。なお土壌汚染の有無、内容についての詳細は専門家による土壌調査を要する。	
特 記 事 項	・法務局に備え付けられた地積測量図をもとに現地にて目的土地を確認の結果、地積は概ね登記面積通り、形状は地積測量図の通りと認められる。 ・目的土地の北西側は駐車スペースである。 ・目的土地の北東端に電柱がある。	

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物	
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 等 耐 用 年 数 等	建築年月日 （登記記載）平成14年9月6日 新築 経過年数 約23 年 経済的残存耐用年数 約7 年	
仕 様	構 造 木造 屋 根 瓦葺 外 壁 吹付・タイル貼ほか 内 壁 クロス貼ほか 天 井 クロス貼ほか 床 フローリング・畳ほか 設 備 電気・給排水設備 そ の 他 太陽熱温水器	
床面積（現況）	延 100.19㎡ 増築はなく、登記と現況数量は同じである。	
現 況 用 途 等	階 層 2階建 現 況 用 途 居宅 間 取 り 4LDK＋納戸	
品 等	普通	
保守管理の状態	やや劣る	
建物の利用状況	債務者兼所有者が家族とともに住居として占有している。	
特 記 事 項	・目的建物は築後約23年経過している。1階浴室のカビとキッチンのガスコンロ周りの汚損が著しい。また1階LDと和室には大量の荷物が積まれており、床と壁の状態が一部不明である。これら以外の大きな損傷等は特に認められないが、維持管理の状態がやや不良で、経年以上の減価と考えられる。 ・2階北東側洋室に屋根裏収納が設置されている。 ・2階和室の屋上にルーフバルコニーがあり、ここへの出入りのための搭屋付き階段が設置されている。 ・屋根に太陽熱温水器が設置されている。居住者によれば現在も使用されていると思われるが、よくわからないとのことである。 ・目的建物の建築時期・構造・用途等より、アスベスト含有建材使用の可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の有無等、詳細については専門調査機関による分析調査を要する。 ・目的建物は完了検査を受けている。	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1 (土 地)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格(円) (千円未満四捨五入) オ(ア×イ×ウ×エ)
1	90,800	1.03	80.75	0.85	6,419,000

ア 標準画地価格(公示価格等からの規準)

地価公示 藤井寺-9

公示価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $92,600 \text{ 円/㎡} \times 100/100 \times 100/101 \times 100/101 \approx 90,800 \text{ 円/㎡}$

◇時点修正:公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正:	接面・方位	規模	形状	その他	総合(相乗積)
	1.01	1.00	1.00	1.00	1.01

◇地域格差:	街路	接近	環境	行政	総合(相乗積)
	1.00	1.01	1.00	1.00	1.01

イ 個別格差:	接面・方位	規模	形状	その他	総合(相乗積)
	1.03	1.00	1.00	1.00	1.03

※接面・方位:北西角地

ウ 地 積 : 登記数量による。

エ 建付減価: 土地と建物の適応状況からみて-15%が適切と判断した。

② 物件2 (建 物)

目的建物の再調達原価を,建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め,これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて,建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格(円) (千円未満四捨五入) エ(ア×イ×ウ)
2	170,000	100.19	0.19	3,236,000

ウ 現価率

経過年数 約23年

経済的残存耐用年数 約7年

観察減価 30%

残価率 5%

耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し,現価率を査定した。

現価率 = {残価率5% + (1-0.05) × 経済的残存耐用年数7年 / (経過年数23年 + 経済的残存耐用年数7年)} × (1-0.3) ≈ 0.19

※観察減価は中古建物に係る市場の特性等を考慮して査定した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) (千円未満四捨五入) ウ(ア×イ)
1	6,419,000	0.55	法定地上権	3,530,000

② 評価額

物件 番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等 価格の控除 (円)(①ウ) イ	占有 減価 ウ	市場性 修正 エ	競売市 場修正 オ	その他の 控除減価 (敷金等) カ	評価額 (円) (万円未満四捨五入) キ「[(ア+イ)×ウ×エ×オーカ]」
1	6,419,000	-3,530,000		0.90	0.70		1,820,000
2	3,236,000	+3,530,000	1.00	0.90	0.70		4,260,000
一括価格 (合計)							6,080,000

ウ 占有減価
本件の場合不要。

エ 市場性修正

目的土地について土壌汚染の可能性、また目的建物についてアスベスト含有建材使用の可能性をそれぞれ否定できないこと、大量の荷物が積み上げられ、床や壁の状態が一部不明なこと等を考慮した。

オ 競売市場修正

第2の「評価の条件」欄記載の不動産競売市場特有の要因を考慮のうえ、競売市場修正率を0.70と決定した。

カ その他控除減価(敷金等)
本件の場合不要。

第6 参考価格資料

1 地価公示【藤井寺ー9】

所 在 : 藤井寺市小山8丁目840番37
価 格 : 92,600円/㎡
位 置 : 近鉄南大阪線「藤井寺」駅 北東方 約1600m(道路距離)
価 格 時 点 : 令和7年1月1日
地 積 : 119㎡
供給処理施設 : 水道, ガス, 下水
接 面 街 路 : 西4.7m市道
用 途 指 定 等 : 準工業地域(建ぺい率60%、容積率200%), 準防火地域
地 域 の 概 要 : 小規模一般住宅が建ち並ぶ住宅地域

2 固定資産税評価額 (令和6年度)

物件1	5,067,385 円
物件2	1,926,328 円

第7 附属資料の表示

- 1 受命物件の位置図
- 2 公図(写)
- 3 地積測量図(写)
- 4 建物図面・各階平面図(写)
- 5 間取図(概略)
- 6 土地建物位置関係図(概略)

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 藤井寺市小山八丁目 |
| | 地 番 | 982番106 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 80.75平方メートル |
| 2 | 所 在 | 藤井寺市小山八丁目982番地106 |
| | 家屋 番号 | 982番106 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 50.51平方メートル
2階 49.68平方メートル |



位置図

対象不動産

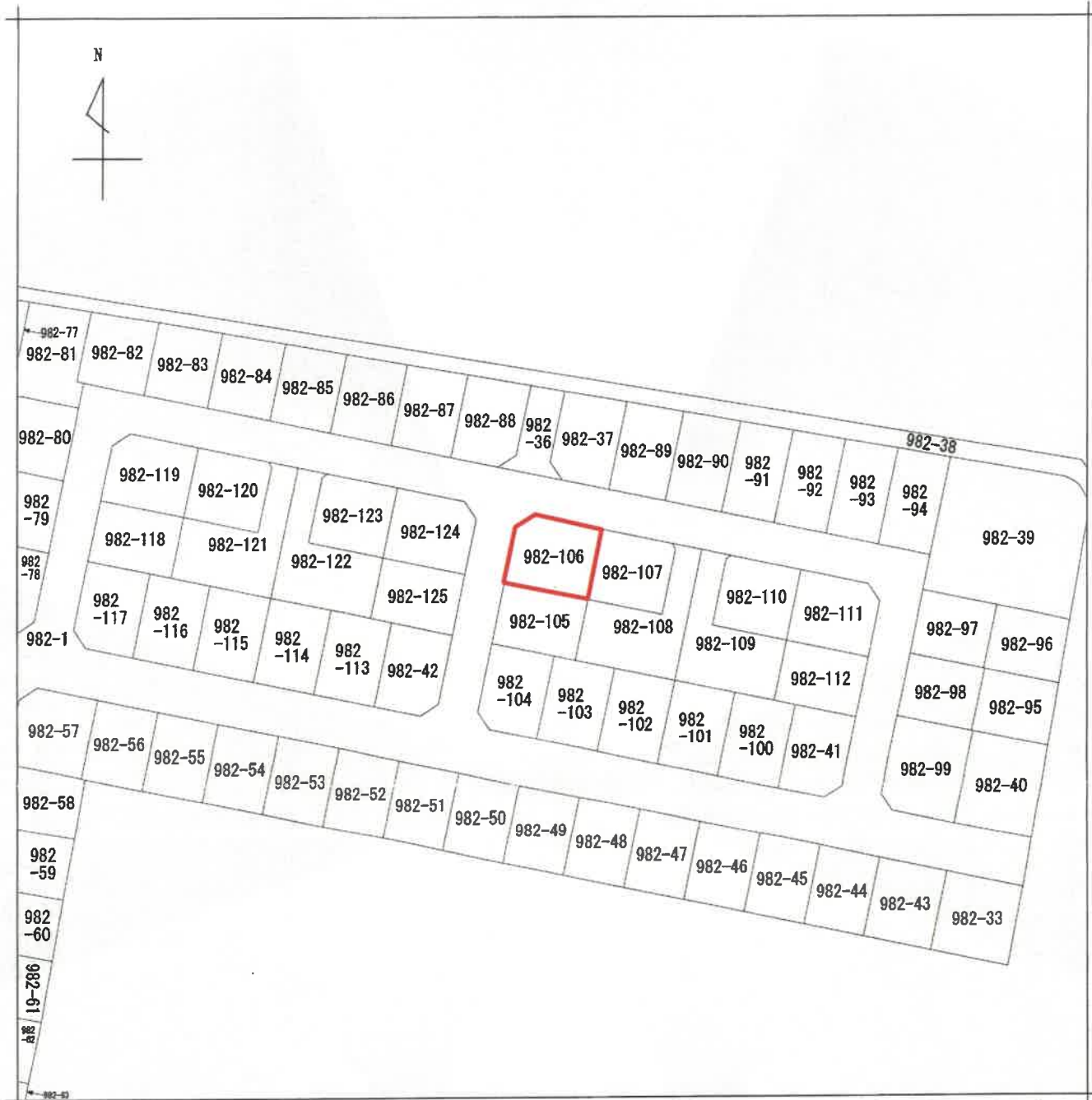
公示地

最寄駅

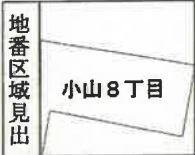
A4判に縮小

この地図は大阪府の承認を得て
作成したものである
承認番号：平成17総計第1995号





(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	藤井寺市小山八丁目				地番	982番106			
出力縮尺	縮尺不明	精度区分	座標系又は記号	分類	地図に準ずる図面			種類	旧土地台帳附属地図	
作成年月日				備付年月日(原図)				補記事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(大阪法務局富田林支局管轄)

令和7年1月23日

大阪法務局

地図整理番号：M44622

登記官

(1/1)

A 4 判に縮小

登記年月日：平成14年1月11日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(大阪法務局富田林支店管轄)
令和7年1月23日 大阪法務局

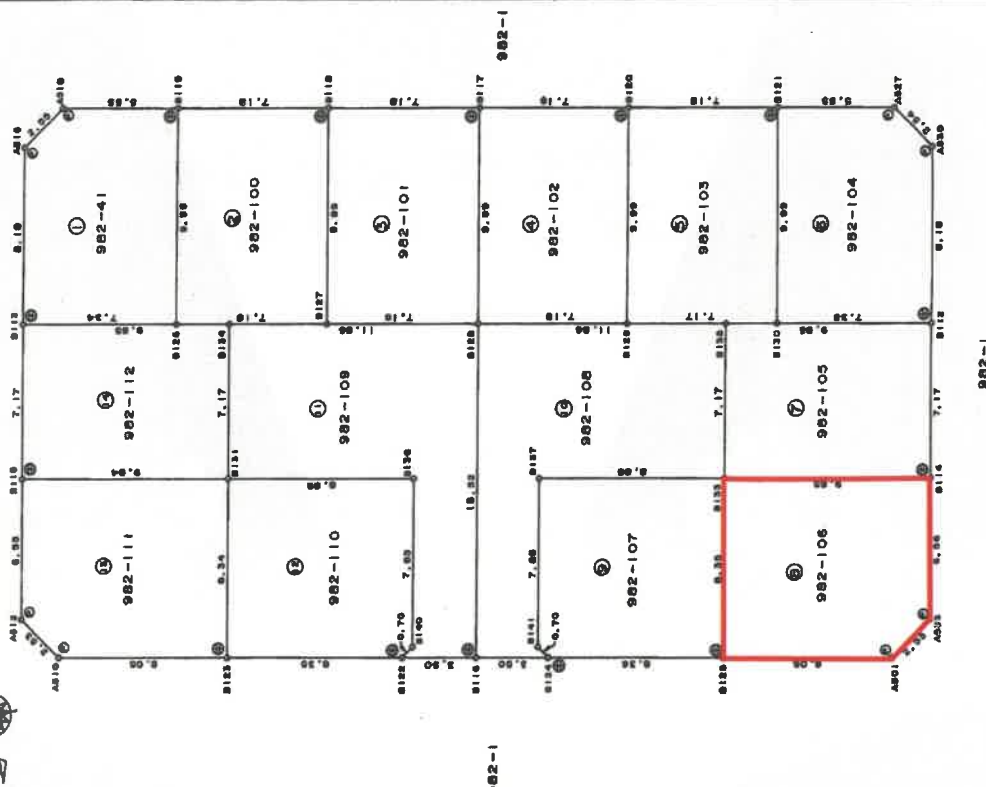
登記官

前82-41後・新
0057815
地積測量図 3-1

地番 982番41.
982番100-982番112

土地の所在 藤井寺市小山8丁目

平成14年1月11日登記



観測点	境界線の種類	備考
①	石	機
②	金	機
③	コンクリート	機
④	プラスチック	機
⑤	鉄	機

作製者 土地家屋調査士 [Redacted]	申請人 [Redacted]	縮尺 1/250
(平成14年1月11日作製)		
(大阪土地家屋調査士会)		

A4判に縮小

登記年月日：平成14年1月11日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(大阪法務局富田支局掌帳)
令和7年1月23日 大阪法務局

0057816

地積測量図 3-2

地番 982番41,
982番100-982番112
土地の所在 藤井寺市小山8丁目

地番 ⑤ 982-103			
NO	Xn	Yn	$Xn \times (Yn+1 - Yn-1)$
B130	595.266	454.087	-3240.721864
B121	585.427	452.354	3125.994753
B120	584.182	459.426	5143.138328
B129	594.020	461.158	-3171.472780
合 計 面 積			-143.481563
地 積			71.73 m ²

地番 ⑥ 982-104			
NO	Xn	Yn	$Xn \times (Yn+1 - Yn-1)$
B112	596.941	446.847	-5166.045060
A530	588.478	445.427	23.539120
A527	586.390	446.887	4061.923530
B121	585.427	452.354	4215.074400
B130	595.266	454.087	-3278.129662
合 計 面 積			-143.637872
地 積			71.81 m ²

地番 ⑦ 982-105			
NO	Xn	Yn	$Xn \times (Yn+1 - Yn-1)$
B114	603.604	448.091	-6608.256592
B112	596.941	446.847	5046.140319
B135	594.832	456.550	6512.220736
B133	601.895	457.795	-5091.429805
合 計 面 積			-141.325342
地 積			70.66 m ²

地番 ⑧ 982-106			
NO	Xn	Yn	$Xn \times (Yn+1 - Yn-1)$
A501	611.527	451.307	-6123.831378
A533	610.070	449.230	-1961.985120
B114	603.604	448.091	5169.868260
B133	601.895	457.795	6712.934935
B125	610.126	459.244	-3958.497488
合 計 面 積			-161.510791
地 積			80.75 m ²

地番 ① 982-41			
NO	Xn	Yn	$Xn \times (Yn+1 - Yn-1)$
B126	590.283	482.375	-5294.248227
B119	580.444	480.642	2167.377896
A518	579.481	486.109	4376.819993
A516	580.950	488.195	2034.486900
B113	589.008	489.611	-3428.028560
合 計 面 積			-143.589998
地 積			71.79 m ²

地番 ② 982-100			
NO	Xn	Yn	$Xn \times (Yn+1 - Yn-1)$
B127	591.528	475.303	-5208.404040
B118	581.690	473.570	3105.642910
B119	580.444	480.642	5110.809420
B126	590.283	482.375	-3151.520937
合 計 面 積			-143.472647
地 積			71.73 m ²

地番 ③ 982-101			
NO	Xn	Yn	$Xn \times (Yn+1 - Yn-1)$
B128	592.774	468.231	-5219.375070
B117	582.936	466.498	3112.295304
B118	581.690	473.570	5121.780450
B127	591.528	475.303	-3158.167992
合 計 面 積			-143.487308
地 積			71.73 m ²

地番 ④ 982-102			
NO	Xn	Yn	$Xn \times (Yn+1 - Yn-1)$
B129	594.020	461.158	-5230.348100
B120	584.182	459.426	3119.531890
B117	582.936	466.498	5132.751480
B128	592.774	468.231	-3165.413160
合 計 面 積			-143.475900
地 積			71.73 m ²

作製者

土地家屋調査士



申請人

縮尺 1/

(大阪土地家屋調査士会)

(平成14年1月11日作製)

A4判に縮小

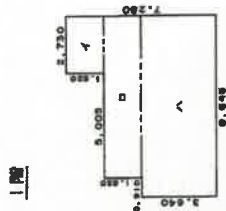
各階平面図

建各階平面圖

交匯番書号 982 286

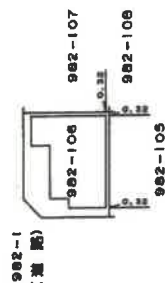
■井寺市小山8丁目982番地106

平成14年9月20日登記



受 測 表		
イ	2,750 × 1,520	= 4,365000
ロ	7,755 × 1,520	= 14,07700
ハ	9,665 × 3,440	= 31,467800
		計 50,514100

50.51 42



2



貸 借 表	
イ	5.130 × 5.480 = 44.717400
ロ	2.730 × 1.920 = 4.368000
	計 49.085400

東亞雜誌 49. 6B

作製者

土地重組調查主

編 尺

平成14年9月19日(土)

申請人



1/250

織 尺

 $\frac{1}{500}$

(大阪土地家屋調査士会)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

(大阪法務局高田林文局管轄)

令和7年1月23日

大阪法務局

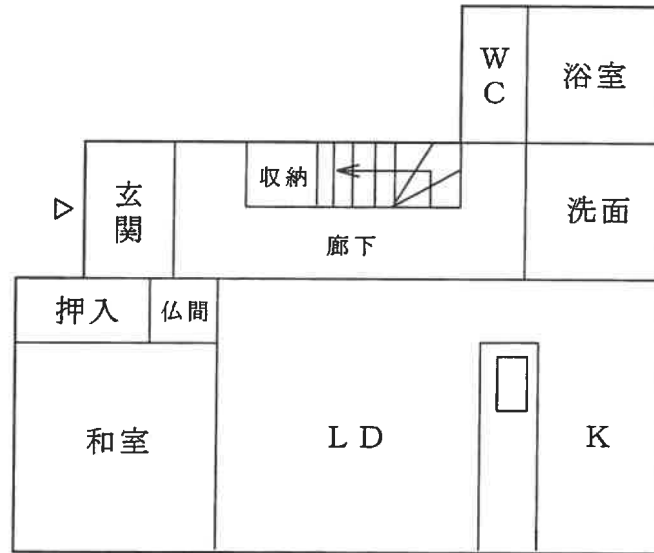
登記官

A 4判に縮小

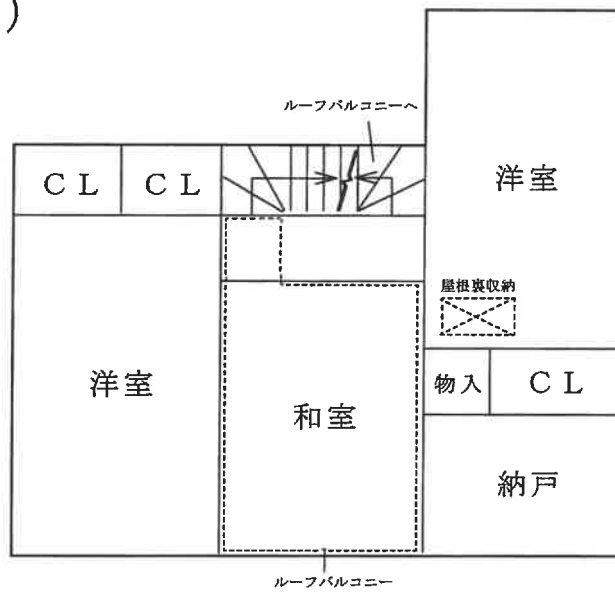
地圖整理番号：M44624

間取図（概略）

（1階）



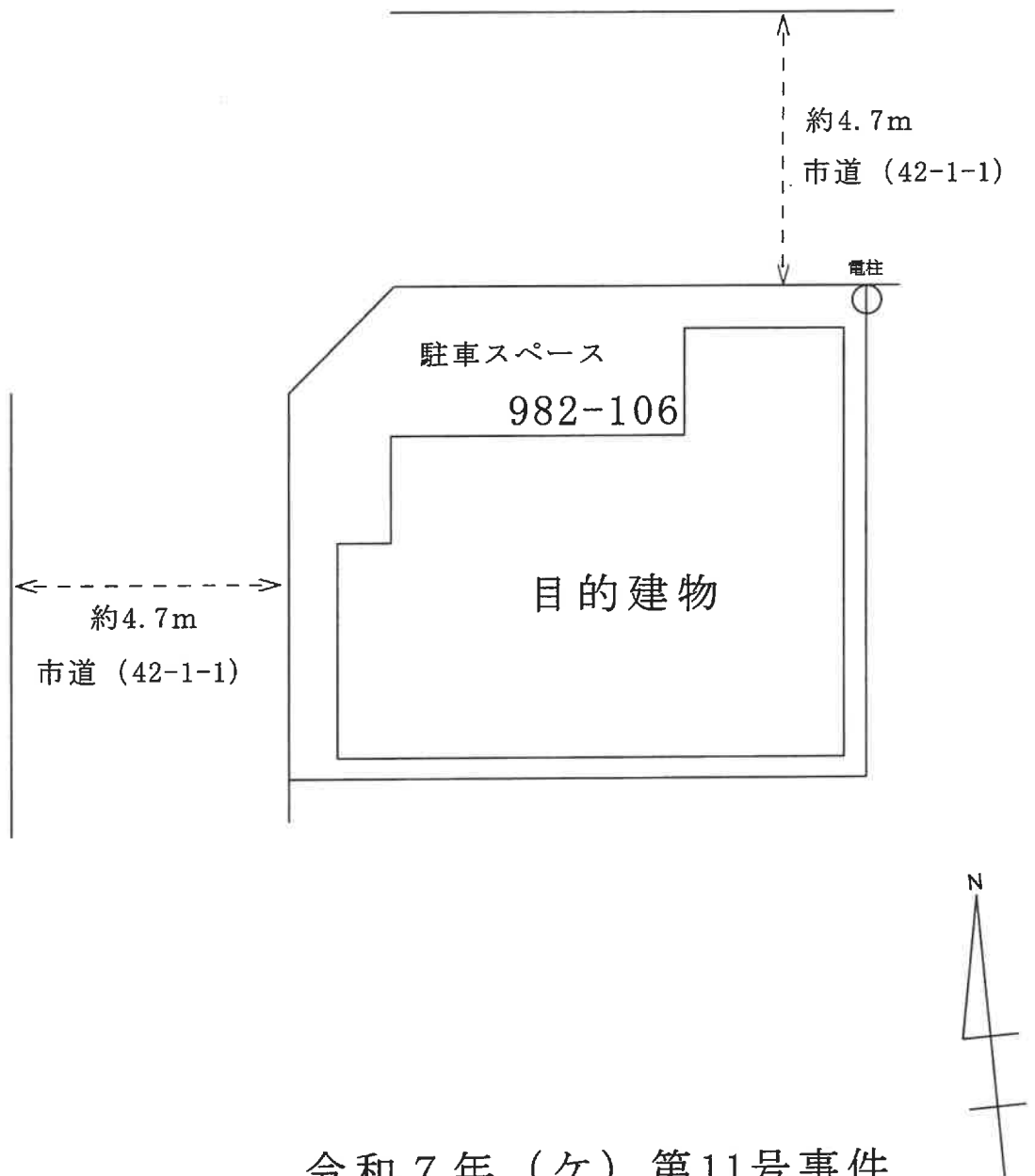
（2階）



令和7年（ケ）第11号事件

土地建物位置関係図（概略）

＜－－－－＞ 現地概測数量



令和7年（ケ）第11号事件